＜様式1＞

平成 27年 06月 15日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	みやぎ・えがお広がる「共歩・共育の家」
グループの名称	杜の都仙台いぐねのいえづくり研究会
直近採択グループ番号 ※過去に地域型ブランド化事業で採択を受けたグループは記入	04-0472-0062

（グループ代表者）

代表者名	本郷　誠　　代表者印
代表者所属先	建物よろず相談室
代表者構成員番号	Ⅴ-1
代表者所在地	宮城県仙台市青葉区水の森3-29-21-705
代表者電話番号	022-278-4360

（グループ事務局）

事務局事業者名	建物よろず相談室
事務局構成員番号	Ⅴ-1
事務局担当者名	建物よろず相談室　本郷誠　　印
事務局郵便番号	981-0962
事務局所在地	宮城県仙台市青葉区水の森3-29-21-705
事務局電話番号	022-278-4360
事務局FAX	022-278-4360
事務局担当者E-mail	mmehh@marble.ocn.ne.jp

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	みやぎ・えがお広がる「共歩・共育の家」
２．グループの名称(必須)	杜の都仙台いぐねのいえづくり研究会
３．直近採択グループ番号(必須)	04-0472-0062
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	宮城県
５．結成年(必須)	2014　年
６．グループ代表者名(必須)	本郷　誠
７．グループ代表者の所属先(必須)	建物よろず相談室
８．グループ代表者の構成員番号(必須)	Ⅴ-1
９．グループ代表者所在地(必須)	宮城県仙台市青葉区水の森3-29-21-705
１０．グループ代表者電話番号(必須)	022-278-4360
１１．グループ事務局事業者名(必須)	建物よろず相談室
１２．グループ事務局の構成員番号(必須)	Ⅴ-1
１３．グループ事務局担当者名(必須)	建物よろず相談室　本郷誠
１４．グループ事務局郵便番号(必須)	981-0962
１５．グループ事務局所在地(必須)	宮城県仙台市青葉区水の森3-29-21-705
１６．グループ事務局電話番号(必須)	022-278-4360
１７．グループ事務局FAX番号(必須)	022-278-4360
１８．グループ事務局担当者E-mail(必須)	mmehh@marble.ocn.ne.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	1	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	1	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	2	
Ⅳ．プレカット	1	
Ⅴ．設計	2	
Ⅵ．施工	6	
Ⅶ．省エネルギー設備等の流通	0	
Ⅷ．木材を扱わない流通	0	
Ⅸ．Ⅰ～Ⅷ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の①、②、③の番号を番号記入欄に記入してください。 ①都道府県の産地認証制度等によるもの ②民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) ③林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	杉	宮城県	合法木材証明制度	1	国内

B．平成27年度における補助対象の木造住宅の申請戸数及び地域材加算申請戸数（必須）	長寿命型（長期優良住宅）経験工務店＋未経験工務店の合計	6	戸			地域材加算合計	4 戸
	うち経験工務店による長期優良住宅　合計	0	戸	うち未経験工務店による長期優良住宅　合計	6 戸		
	うち申請が確実	0	戸	うち申請が確実	3 戸	地域材加算（うち申請が確実）	2 戸
	うち申請が未確定	0	戸	うち申請が未確定	3 戸	地域材加算（うち申請が未確定）	2 戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）　合計	0	戸	地域材加算合計	0 戸		
	うち申請が確実		戸	地域材加算（うち申請が確実）	戸		
	うち申請が未確定		戸	地域材加算（うち申請が未確定）	戸		
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）　合計	0	戸	地域材加算合計	0 戸		
	うち申請が確実		戸	地域材加算（うち申請が確実）	戸		
	うち申請が未確定		戸	地域材加算（うち申請が未確定）	戸		
C．平成２７年度における補助対象の優良建築物の申請棟数及び床面積（優良建築物を供給するグループのみ必須）	優良建築物						
	うち申請が確実	3	棟	300	㎡		
	うち申請が未確定	3	棟	300	㎡		
D．当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール　(必須)	グループ役員会の決議により決定する。						
E．平成26年度の執行状況（H26年度地域型ブランド化事業採択グループのみ必須）	長期優良住宅						
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績見込み		
					竣工済	戸	竣工予定　戸
	木造建築物						
	採択棟数	棟	採択床面積	㎡			

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
4	Ⅰ － 12	株式会社　渋谷木材店		981-1238	宮城県名取市愛島笠島字桜町22	022-384-4282
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －				

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
4	Ⅱ － 12	株式会社　渋谷木材店		981-1238	宮城県名取市愛島笠島字桜町22	022-384-4282
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
4	Ⅲ － 9	株式会社 鈴幸商店		985-0831	宮城県多賀城市笠神3-1-27	022-366-3553
4	Ⅲ － 13	有限会社 宍戸材木店		981-1107	宮城県仙台市太白区東中田5-11-41	022-241-1328
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜様式 2-2・Ⅳ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
4	Ⅳ － 12	株式会社 渋谷木材店		981-1238	宮城県名取市愛島笠島字桜町22	022-384-4282
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ⅴ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅴ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅴ．設計							○	○
4	Ⅴ － 1	建物よろず相談室		981-0962	宮城県仙台市青葉区水の森3-29-21-705	022-278-4360		
4	Ⅴ － 11	小野寺設計室		980-0004	宮城県仙台市青葉区宮町4-2-19	090-2029-8768		
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							○	○
4	Ⅵ － 2	遠藤工業　株式会社		984-0038	宮城県仙台市若林区伊在字南通24-3	022-390-1850		○
4	Ⅵ － 3	有限会社 東翔建設		984-0007	宮城県仙台市若林区蒲町字東73-2	022-294-6364		○
4	Ⅵ － 4	本郷建築		981-1222	宮城県名取市字千刈田767-3上余田	022-384-8840		○
4	Ⅵ － 9	株式会社　鈴幸商店		985-0831	宮城県多賀城市笠神3-1-27	022-366-3553		○
4	Ⅵ － 14	戸村工務店		987-1222	宮城県石巻市広渕字鹿添20-2	0225-73-3430	○	
4	Ⅵ － 15	高橋建業		981-1243	宮城県名取市高舘川上字本木49-1	022-384-2069		○
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －						

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工－2（長寿命型）

<様式 2-2・Ⅵ-2>

県番号	構成員番号	事業者名	平成26年（1月～12月）実績				補助金の活用実績	被災地に該当
Ⅵ. 施工-2（長寿命型）			元請の新築住宅供給戸数		うち木造の長期優良住宅			
			H26年実績	直近3年平均	H26年実績	直近3年平均	○	○
4	Ⅵ － 2	遠藤工業 株式会社	40 戸	33 戸	0 戸	0 戸		
4	Ⅵ － 3	有限会社 東翔建設	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸		
4	Ⅵ － 4	本郷建築	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸		
4	Ⅵ － 9	株式会社 鈴幸商店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸		
4	Ⅵ － 14	戸村工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸		
4	Ⅵ － 15	高橋建業	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		

県番号	構成員番号	事業者名	平成26年（1月～12月）実績						補助金の活用実績	被災地に該当
Ⅵ. 施工-3（高度省エネ型）			元請の新築住宅供給戸数		うち木造認定低炭素住宅		うち木造ゼロエネ住宅			
			H26年実績	直近3年平均	H26年実績	直近3年平均	H26年実績	直近3年平均	○	○
4	Ⅵ － 2	遠藤工業 株式会社	40 戸	33 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
4	Ⅵ － 3	有限会社 東翔建設	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
4	Ⅵ － 4	本郷建築	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
4	Ⅵ － 9	株式会社 鈴幸商店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
4	Ⅵ － 14	戸村工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
4	Ⅵ － 15	高橋建業	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ．施工－４（優良建築物用）

<様式 2-2・Ⅵ-4>

県番号	構成員番号	事業者名	平成26年（1月～12月）実績						補助金の活用実績
Ⅵ．施工-4（優良建築物）			元請の新築住宅供給戸数		うち木造の長期優良住宅		着工床面積		
			H26年実績	直近3年平均	H26年実績	直近3年平均	H26年実績	直近3年平均	○
4	Ⅵ － 2	遠藤工業　株式会社	40 戸	33 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
4	Ⅵ － 3	有限会社 東翔建設	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
4	Ⅵ － 4	本郷建築	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
4	Ⅵ － 9	株式会社　鈴幸商店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
4	Ⅵ － 14	戸村工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
4	Ⅵ － 15	高橋建業	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 省エネルギー設備等の流通

＜様式 2-2･Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 省エネルギー設備等の流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ. 木材を扱わない流通						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅸ．Ⅰ～Ⅷ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅸ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅸ．Ⅰ～Ⅷ以外の業種						
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) みやぎ・えがお広がる「共歩・共育の家」	(地域型住宅供給対象地域) 宮城県
2．グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) 杜の都仙台いぐねのいえづくり研究会	(結成年) 2014 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0472-0062	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅）の両方を申請する場合において、取り組みに違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成27年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	地元次世代省エネ基準（断熱性能4等級を確保）適合	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	地域を熟知している棟梁を中心とした地元建設職の有志による、地元のいえづくりを目指す。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	子供や高齢者にもやさしく、和みの空間を演出する。	◎
④ ①～③の背景	宮城県の海岸線は松林の防風林と共に仙台平野の屋敷林が点在した、緑の浮島のように浮かび上がる地帯だった。しかし東日本大震災により松林は全滅し、風情ある景観は一変した。被災地の建設に当たっては、被災者と建物再建の造り手が共に、えがおで繋がりながら、新しい「いえづくり」を目指します。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入		

イ. 効率的な住宅生産体制の整備

【平成27年度対応方針】			◎、○記入欄
a	①用材の寸法規格化や建材の統一、標準仕様の設定	各用材設計仕様を明確にし、施工側の意見も取り入れ、標準施工図を作成する。	◎
	②建材・資材調達の共同化や事務の合理化	共通資材、建材のメーカー別に価格表を作成し、コストコントロールを行う。	◎
	③生産の合理化等に向けた委員会等の検討実施体制	設計段階より、合理的な方法で、ロスや手戻りのない資材発注とする。	◎
	④生産の合理化等に向けた事務局の役割	各工事スケジュールをできるだけ早く決め、事務局で一括コントロールする。	○
b.	①グループの信頼性向上に向けた施工基準の整備	施工基準を明確にしたマニュアルを作成し施工図として職人に渡し説明する。	○
	②グループの信頼性向上に向けた検査ルールの設定	設計者、他の現場施工者も含めて、合同で検査を行う体制をとる。	◎
	③グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール化	各資材価格、労務人を明確に分け、透明性のある見積り、内訳を作成する。	◎
	④グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	遵守すべき断熱基準、断熱施工等設計者の指導の基で現地研修会を開催し、施主に分かりやすく説明する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) みやぎ･えがお広がる「共歩･共育の家」	(地域型住宅供給対象地域) 宮城県
２．グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 杜の都仙台いぐねのいえづくり研究会	(結成年) 2014 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0472-0062	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取り組みに違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成27年度対応方針】			◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の共通管理診断･点検方法の共通化	住宅履歴情報を分かりやすく整理し、研究会として保管する。	◎
	②メンテナンス･リフォーム基準の整備	設備配管は、維持管理、更新を容易にする対策として、さや管ヘッダー方式を採用する。	◎
	③住まいの管理･DIY相談会体験会などの実施	設計者による、住まいのインテリアや掃除、片付けの方法等　施主の相談に気軽に応える。	○
	④グループ内における維持管理検討委員会等の設置	完成後の定期検査マニュアルを策定するための委員会を設置する。	◎
b	①グループ構成員の倒産廃業時のバックアップ体制	事務局でグループ内での親睦を図りながら、各施工者の経営状況の把握に努め連携を強化する。	◎
	②グループ独自の瑕疵担保ルールの整備	適正な維持管理を実施することによって、瑕疵の工事の減少を図る。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール･目標があれば記入			

エ．グループの技術力の向上

【平成27年度対応方針】			◎、○記入欄
a	①未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	ベテラン棟梁を講師に、施工技術の研修会を実施する。	◎
	② ①の研修会等の実施内容とその開催頻度	工事施工前に、工事の段取りの方法、納め方、設計者による断熱工法等についても説明会を開催する。	◎
	③総合的な需給計画の策定等の中長期的な取組	市場の動きや、景気の動向等専門家を招聘し講習会を開催する。	○
	④ ③に基づく業種ごとの合理化への取組	業種毎（各職種毎）の交流会を開催する。	○
b	①省エネ技術講習会への参加目標人数	研究会会員全員参加を目標とする	○
	②省エネ技術講習会への参加促進のための取組	研究会会員が参加しやすい環境整備に取り組み、省エネ基準の意義について学習する。	◎
c	①新たな技術等の導入や開発の検証のための方法	研究会として検討課題として前向きに取り組む。	○
	②新たな技術等の導入や開発に向けた実証実験の実施等	研究会として検討課題として前向きに取り組む。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール･目標があれば記入してください。			

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞　　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称） みやぎ・えがお広がる「共歩・共育の家」	（地域型住宅供給対象地域） 宮城県
２．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称） 杜の都仙台いぐねのいえづくり研究会	（結成年） 2014 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0472-0062	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取り組みに違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成27年度対応方針】			◎、○記入欄
a	①地域材ごとの使用部位（必須）	宮城県産材（杉、赤松、唐松）　柱材、梁材、羽柄材	◎
	②地域材ごとの1棟当たりの使用量とその占める割合（必須）	15㎥　（50%以上）	○
	地域材利用に関する共通ルール（必須）	合法木材による　地域県木供給→地元製材所→プレカット　まで一貫した供給体制とする。	◎
	地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明		
b	①地域材の在庫量や価格情報を把握・共有のための仕組	地域材の在庫を確保し共有するため、木材在庫商品の確保状況を共有する。	○
	②グループ全体における地域材の需給予測	5戸　75㎥を目標とする。	○
c	①-1 畳の活用	該当なし	○
	①-2 和瓦の活用	該当なし	○
	①-3 襖の活用	該当なし	○
	①-4 障子の活用	該当なし	○
	②その他地域の伝統的な素材や意匠の活用	該当なし	○
d	①地域の伝統的なデザインを継承する取組	該当なし	○
	②地域の住まい方の継承につながる取組	該当なし	○
	③地域の街並み形成へ寄与する取組	該当なし	○
	④和の住まいの要素を取入れた取組	和みの空間を取り入れる	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入			

その他

【平成27年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	復興住宅建設の最盛期を迎える今年度、経済的、年齢的な問題で、戸建て住宅建設を諦めようとしている被災者のため、被災者のためのローコスト住宅を提案、提供したい。	○

グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物型の性能や特徴等について記入してください。

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。